地域の防災・火災だより

青葉 AOBA

当社の防火防災の取り組みについて

株式会社藤崎　総務担当（防災・保安）　阿部　光浩

当社は藤崎百貨店を運営しています。藤崎百貨店は青葉区一番町を本店とし、県内外に18店舗の営業店を展開しています。

本店は本館・別館合わせて４館、及び４店舗にて営業しています。

百貨店は、お客様が快適にお買い物できる環境を整えていますが、それは、先ず「安心･安全」でなければ成り立ちません。そのため、従業員一人一人が防火防災を強く意識しています。防災センターや施設管理の担当者は毎日数回、店内外を巡回し、放置物や各種設備等の点検を行っています。

この度は、当社の防火防災教育と各種訓練についてご紹介します。

毎月１回、**防災朝礼**を行っています。毎回１つのテーマについて、各担当にて実施します。内容は、日常業務の防火防災、自衛消防組織、地震対応行動、初期消火、避難誘導等のほか、ショーケース等のコンセント点検なども行います。これにより一つ一つの対応行動を確認しています。

防災安全協会で行う**消防技術研修会**に新入社員教育の一環として参加しています。研修は多くの事業所の方々と一緒に行うため、各々の訓練意欲が高まります。消火器・消火栓を使った消火、救命処置、AED操法等の実習により、実践力が養成されます。

消防訓練は、３月10日にシェイクアウト訓練を、６月、11月に本店の地震及び火災対応の定期訓練を行います。

シェイクアウト訓練は、東日本大震災の教訓を次の世代に伝承する目的もあります。緊急地震速報、地震防災訓練アプリ等を活用した初期対応の訓練を行います。

定期訓練は、繁忙期を迎える前に全館で実施します。これは各館のフロア（地区隊）ごとに災害時の対応行動を総合的に行います。訓練フロアには、他のフロアの従業員をお客様役として配し、リアルな状態をつくるほか、検証員を配置し、訓練項目ごとの適否を検証します。消防署員の方々にも臨場いただきますので、緊張感のある訓練となります。訓練後には講評を行い、検証内容と現場地区隊長の所感などを基に意見交換を行います。その内容を資料にして全社的に共有しています。訓練は基本的行動を繰り返し行いますが、その積み重ねがいざという時の行動に繋がると考えます。

日常業務においては、火災予防を徹底するとともに、地震発生時には、お客様と自分の身を守ることを第一としています。

万全な安全対策をとっていますので、ぜひ安心してお買い物にいらっしゃってください。

消防技術研修会の参加者（2023年９月８日）

地震対応訓練の様子（2023年11月８日）

避難誘導訓練の様子（2023年11月８日）